

## 平成 26 年度「広げよう緑のカーテン」実施報告書

当事業は、子どもたちの環境活動・学習を応援する「こどもエコクラブ支援事業」の一部として、公益信託 愛・地球博開催地域社会貢献活動基金の助成を受け実施いたしました。また、今年度も一宮市内オムロンアミューズメント株式会社様より社員の皆様の環境活動ポイントとして、当事業へ 35,577 円のご寄付をいただきました。今後の活動に有意義に活用させていただきます。ありがとうございました。

今年度は、全国で環境活動を行っているこどもエコクラブ等を対象に、「広げよう緑のカーテン」への参加を募り、全国から 148 クラブの応募がありました。寄せられた活動レポートの中から、一部をご紹介します。

**クラブ名：**西京極児童館自然探検隊 2004（京都府）

**タイトル：**ひょうたんの栽培

**内容：**NPOエコバンク Japan さんから頂いたひょうたんやササゲの種を植えたのが少し大きくなってきました。

**感想など：**たまたま児童館に来ていた 3 人が手伝ってもらい、種を植えました。3 人とも「ひょうたんて何?」「どんな形をしているの」と興味津々でした。



**クラブ名：**ガクアジサイクラブ（愛知県）

**タイトル：**緑のカーテンと収穫

**内容：**NPO エコバンク Japan さんからご提供いただいた「種」を蒔き、緑のカーテンを作り涼みました。

**感想など：**「ゴーヤ」は輪切りにしてみたら、「顔」みたい！と大喜びでした。水遣りさえしっかりとすれば、「ゴーヤ」はとても育てやすい植物で緑のカーテンにもってこいですね。確かに「種」と「穴」が目と口のような感じです。



**クラブ名：**エコスマイル（兵庫県）

**タイトル：**緑のカーテンをしよう

**内容：**いただいたタネを大切に育て、やっと緑のカーテンが完成しました。

**感想など：**南側の日除け効果を期待してニガウリと朝顔・夕顔を育てました。朝顔は、予想以上に大きく育ち、こどもたちの背よりはるかに越えて成長したので、こどもたちはビックリしていました。毎日、水をあげて見守っているとかわいいお花も咲いてくれて、みているのが楽しかったです。また、これからタネができるのも楽しみです。

